

こくりこ日記

高田昭子のb2evolution blogです

アーカイブ: 2007年3月

2007/03/31

21:29:29, カテゴリ: [日記](#), views: 958 

引越し準備



(クリスティーナ・ロバートソン オウムと子どもたち)

引越し準備を毎日少しづつこなす。

これは引越し予定日（四月二十一日）まで、なんとなく続く。具体的な片付け事、事務的な事、なにもない日でも、頭の中が休んでいない感じ、この感覚が日を追って強くなってくる。約二十年ぶりくらいの引越し、子供はここで子供から大人になった。

娘はこれを機会に一人暮らしを始める。すでに大学院時代からここを出て、そのまま結婚して家に戻らなかった息子に残していくのを引き取らせる。娘に残すものを分ける。

それぞれがそれぞれの生き方をしてゆく時が来たのだ。以前の引越しは小学生の子供の転校が最も心配な問題だった。今回の引越しは自分の体力と気力とを再確認することになった。そしてこの引越しは、わたしの初めて

こくりこ日記

高田昭子のb2evolution blog
[吸殻山383番地の家に戻る。](#)
[中央1番地に戻る。](#)

- [最新 \(キャッシュ\)](#)
- [最新 \(キャッシュされない\)](#)

2007年3月

日	月	火	水	木
				1
4	5	6	7	8
11	12	13	14	15
18	19	20	21	22
25	26	27	28	29

<< <

- [最近のコメント](#)

Heavy Hitters

- [Test \(20 visits\)](#)
- [Walking1日目。 \(20 visits\)](#)
- [詩の歳時記-123 「桜](#)
- [詩の歳時記-56 \(20 visits\)](#)
- [引用文-23・あきらめ](#)
- [詩の歳時記-117 \(19 visits\)](#)
- [詩の歳時記-82 \(19 visits\)](#)
- [花守 \(19 visits\)](#)
- [かぼちゃな一日 \(19 visits\)](#)
- [詩の歳時記-305 「夕](#)
- [詩の歳時記-274 「夜](#)
- [詩の歳時記-253 「桃](#)

検索



全ての語



いずれかの語

の家族への大きな要望だった。つまり、わたくし流の「姥捨て」を望んだ。ネイティヴ・アメリカンの詩に「今日は死ぬにとてもよい日だ。」という言葉がある。そう。どんな出来事にも「とてもよい」時期がある。きっと今がそうなのだろう。雑事の合間にぬって、ヴェルマ・ウォーリスの「二人の老女」を再読している。

[4コメント](#) [編集](#)



2007/03/29

21:09:07, カテゴリ: [日記](#), views: 1103

島尾ミホ



magritte
The Collection

島尾ミホさん（作家、故島尾敏雄氏の妻）25日（推定）、脳内出血のため死去。

87歳でした。

鹿児島県・加計呂麻島で教員をしていた昭和19年、海軍特攻隊長として島に駐屯した敏雄氏と出会い、戦後結婚。「海辺の生と死」で田村俊子賞などを受賞。敏雄氏の小説「死の棘」のモデルにもなった。27日、奄美市内の自宅を訪ねた親族が発見したそうです。。さみしいな。。。

[編集](#)



2007/03/17

21:41:31, カテゴリ: [日記](#), views: 874

菜の花

食用の菜の花を頂きましたが、全部食べるのもったいないから、ちいさな花瓶にさしておきましたら、どうやら食卓の上で咲いてくれました。

フレーズ

検索

カテゴリ

- [All](#)
- [百人百詩](#) (100)
- [詩の歳時記](#) (365)
- [詩日記](#) (20)
- [My Haiku](#) (49)
- [Walking](#) (13)
- [引用文](#) (31)
- [日記](#) (163)

選択

アーカイブ

- [2015年11月](#) (1)
- [2015年7月](#) (1)
- [2015年5月](#) (2)
- [2015年3月](#) (3)
- [2015年2月](#) (2)
- [2015年1月](#) (3)
- [2014年12月](#) (2)
- [2014年11月](#) (2)
- [2014年10月](#) (3)
- [2014年9月](#) (2)
- [2014年8月](#) (2)
- [2014年7月](#) (2)
- [続き...](#)

いろいろ

- [管理](#)
- [プロフィール \(admin\)](#)
- [ログアウト \(admin\)](#)

このブログの配信

- RSS 0.92: [投稿](#), [コメント](#)
- RSS 1.0: [投稿](#), [コメント](#)
- RSS 2.0: [投稿](#), [コメント](#)



■ Atom: [投稿](#), [コメント](#)

[What is RSS?](#)

powered by
b2evolution

ピエール・オーギュスト・ルノワールの「ジュリー・マネ」です。





(かわいいおまけ。。。)

[2コメント](#) • [編集](#)



2007/03/13

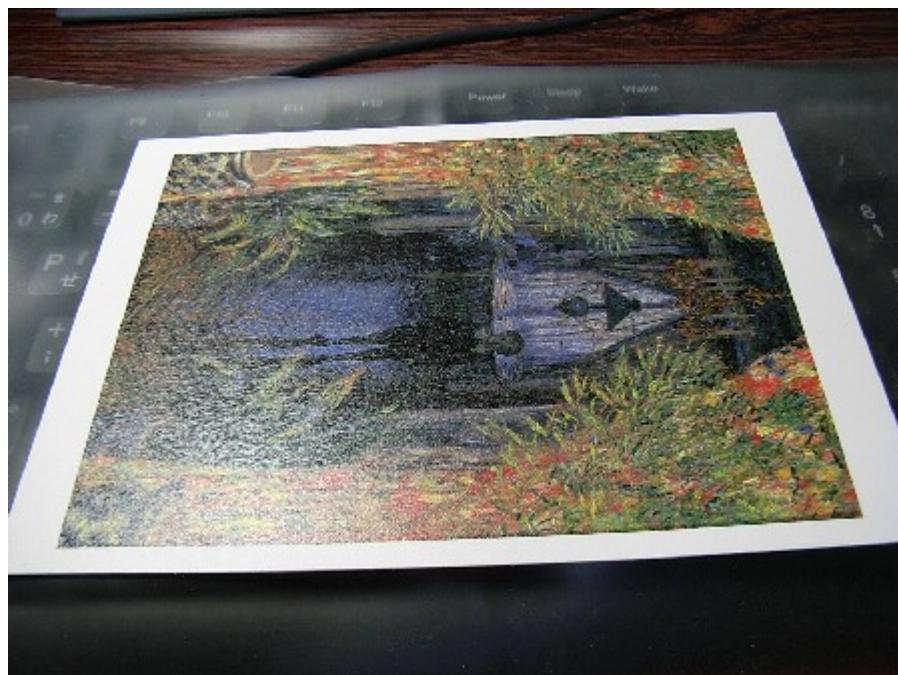
16:28:22, カテゴリ: [日記](#), views: 909

スキャナー＆デジカメ

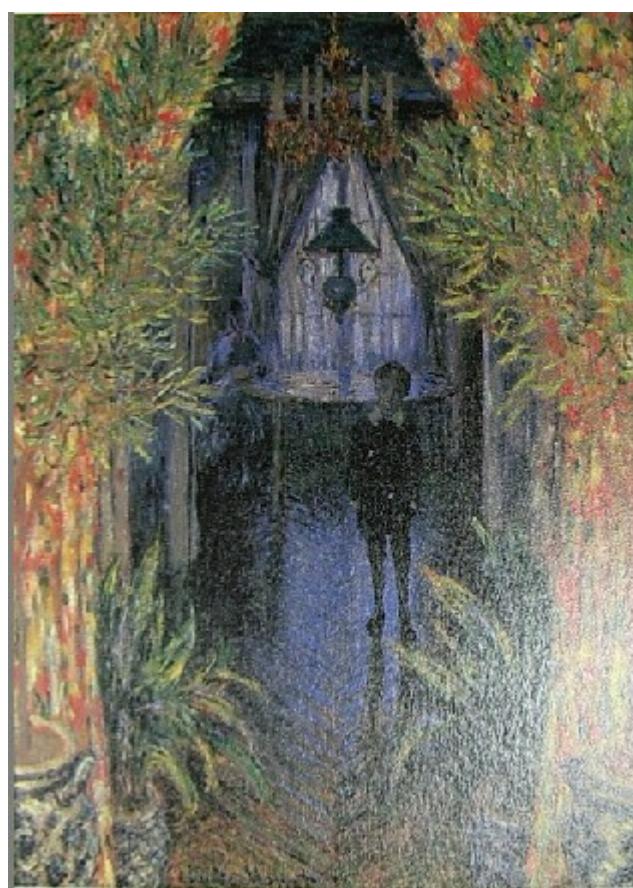
三月七日、快晴のちょっと寒い日に、上野の都美術館で「オルセー美術館展」を観てきました。どのような選択のもとに、日本へ貸し出されたのか、ちょっと首をかしげたくなるような作品群ではありました。多分画家の人数を網羅したせいでしょう。けれども、好きな絵にはどこでも必ず少しでも出会えるもの、それでいいのだと思ふ。

さて美術館の後の楽しみは「お酒？」もありますが、画集や絵葉書を買ってきて、好きな絵をスキャナーで取り込むことです。しかし我がスキャナーのご機嫌が悪い。。どうしよう。かなり哀しい。。新しいデジカメに「斜め補正」という機能があることを思い出して、初めての挑戦。。。とにかく器械でも、その全能力をフル活用していないのが現状のわたくしとしては画期的な決意だったのだ。では、その結果を。ううう、自慢できるものでもないかな。。。

(クロード・モネ アパルトマンの一隅) をデジカメで普通に撮る
と。。。。



それを「斜め補正」で撮ると、こうなるのだ。。。



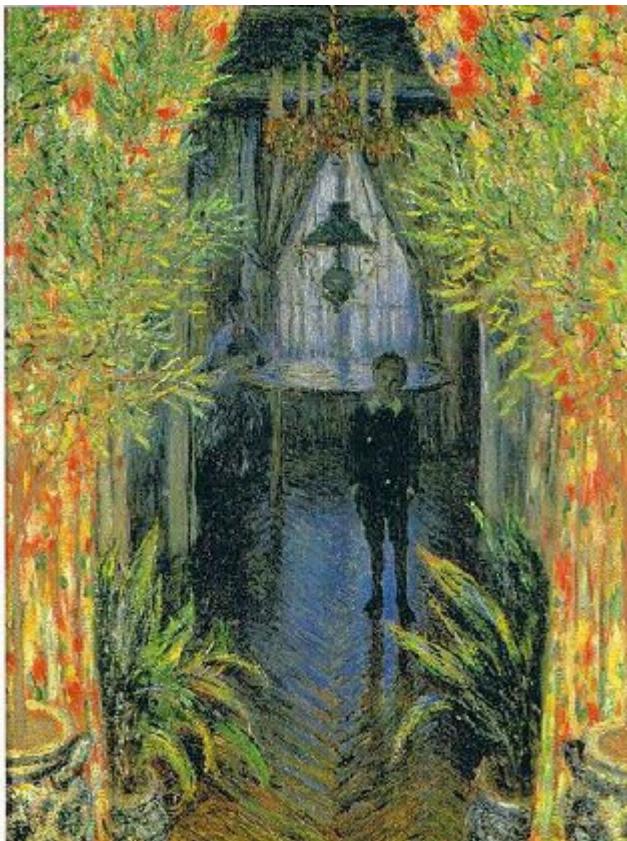
その後で、サポートセンターにスキャナーのエラーの相談をしたら、
「電源の抜き差しをして下さい。」というご指示。ふうむ。たったそれだけ直った。ふう～。。。

【付記】

直ったスキャナーで撮った、同じ絵を追加しました。比べてみてください

いませ。

あ。それから、九十度回転は、パソコン内のペイントで直しました。



[2コメント・編集](#)



2007/03/06

22:13:54, カテゴリ: [日記](#), views: 782

駅名＆地名

二月二十六日に「吉野梅郷」に梅見に行きました。

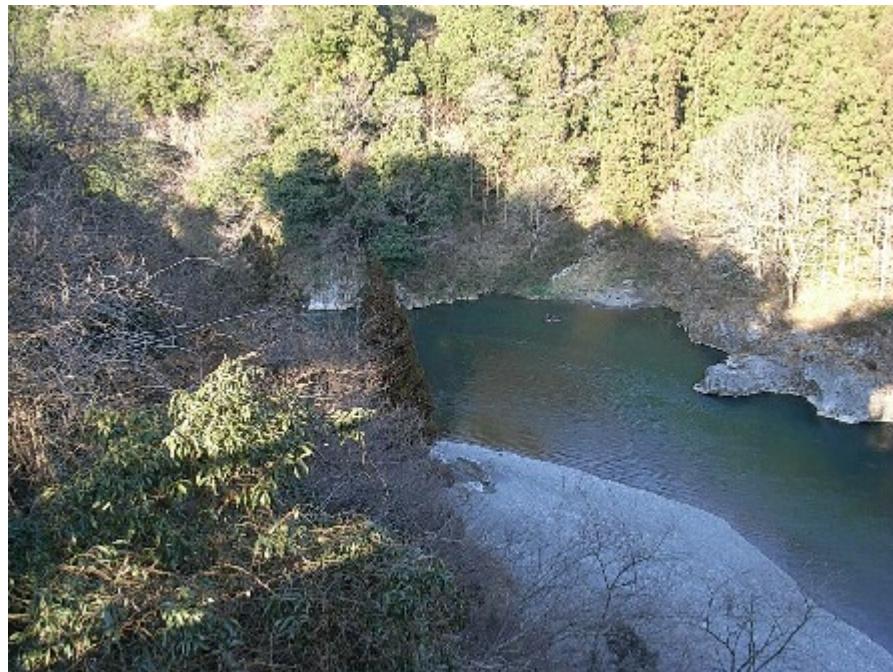
最寄り駅は青梅線の「日向和田=ひなたわだ」、「日向」は「ひゅうが・ひむか」とも読む。今の宮城県北部、旧幕府直轄領だったところですね。この青梅線の駅名にはおもしろい名前がいくつかあります。電車のなかでそんなことを話しながら「日向和田」を通り過ぎてしまって、次の駅「石神前」まで行ってしまった。そこから三十分ほど歩いて「吉野梅郷」に行きました。わたしが坂道の途中で転んだのは「石神さま」のたたりかな？

この青梅線、「立川」の先に「中神」があって、「拝島」がある。ここで拝むのを忘れたから、「石神前」で転んだのか？「拝島」の先には「河辺=かべ」がある。わたしの詩集「河辺の家」をいつも「かべのいえ」という人がいるのはこの駅名のせいです。「河辺」の一つ手前の駅に「小作=おざく」がある。「こさく」ではない。この読み方も珍しい。

ちなみに「拝島」から乗り込んだお方は、待ち合わせ時間を一時間早く間違えて、寒い駅で震えていたそうです。いろいろの「たたり」のあった「青梅線」でありました（＾＾）。おかげで梅林のなかで飲んだ甘酒はあたたかくおいしかった。

<http://www.jreast.co.jp/estation/result.aspx?mode=2&rosen=13=1=青梅線>

「日向和田」駅近くを流れる多摩川。そして梅。梅に会うのも大変です。。。。



[2コメント](#) • [編集](#)



2007/03/05

00:12:39, カテゴリ: [日記](#), views: 829

節分草 & 柑蘭



このお写真は電源船さんの作品です。
わたくしのこわいせんせい。別名「田代田さん」です（＾＾）。

[4 コメント](#) • [編集](#)



2007/03/03

13:10:02, カテゴリ: [日記](#), views: 827 

三月三日。





白酒や一日のいのちあたためて

昭子

[4コメント](#) • [編集](#)Original template design by [Fran ois PLANQUE](#).